

# フォーラム「自治体手話通訳者のしごと」

## 1. 開催目的・趣旨

自治体が手話通訳者を配置し、市民サービスの向上に取り組む重要性を学び合うとともに、社会に向け発信する機会としてフォーラムを開催する。

## 2. 主催

一般社団法人全国手話通訳問題研究会

## 3. 共催

福島県会津若松市

## 4. 日時

**2013年10月25日(金) 13時~16時30分**

## 5. 会場

会津若松市生涯学習総合センター **会津稽古堂**

3階 研修室2・3

〒965-0871 会津若松市栄町3番50号

電話：0242-22-4700 FAX：0242-22-4702

■JR只見線・磐越西線「会津若松駅」から  
徒歩20分

■「若松駅前」からバス乗車→「神明通り」  
下車徒歩3分（バス乗車時間5分程度）

<http://www.aizubus.com/pdf/rosen/20111001%E8%B7%AF%E7%B7%9A%E5%9B%B3.pdf>

<http://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/docs/2007080600753/>



## 6. 内容

- 13時～ 挨拶、開催趣旨説明
- 13時10分～ 基調講演「会津若松市における手話通訳者の現状と課題」  
講演者…斎藤 勝 氏（福島県会津若松市健康福祉部長）
- 13時40分～ 「地域生活支援事業における意思疎通支援を行う者の派遣等について（モデル要綱）」解説  
講演者…鈴木 敏弘 氏（厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課自立支援振興室 情報支援専門官）
- 14時～ （休憩10分）
- 14時10分～ パネルディスカッション「総合支援法における自治体手話通訳者のしごと」  
パネラー  
斎藤 勝 氏（福島県会津若松市健康福祉部長）  
赤田 宜子 氏（和歌山県岩出市生活福祉部福祉課 課長補佐（手話通訳士））  
門倉 美樹子 氏（石川県白山市健康福祉部障害福祉課 主幹（手話通訳士））  
コメンテーター  
鈴木 敏弘 氏（厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課自立支援振興室 情報支援専門官）  
コーディネーター  
相川 浩一 氏（自治体業務・政策研究委員会）
- 16時～ 質疑応答 フロアから
- 16時30分 終了

## 7. 対象者

聴覚障害者関連施策を担当する自治体職員、自治体における手話通訳者の業務内容に関心のある者・手話通訳者（各都道府県障害福祉担当部局、全通研各支部へ周知）

## 8. 参加費 無料

## 9. その他

（1）参加希望者は、別紙の申込用紙にて

**2013年10月21日（月）までに**、一般社団法人全国手話通訳問題研究会へ、E-mailまたはFAXにてお申込みください。

（2）宿泊が必要な方については、各自で手配いただきますようお願いいたします。

一般社団法人全国手話通訳問題研究会  
〒602-0901

京都市上京区室町通今出川下ル 織維会館内

電話：075-451-4743/FAX：075-451-3281

E-mail：NRASLI@zentsuken.net

担当：自治体業務・政策研究委員会